

Relationship

JTSU-E Shinagawa Mail News



JTSU-E 品川支部
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-SHINAGAWA

2021.6.15
NO.063

**東日本大震災から10年！記憶と教訓を語り合い、
次なる災害に備え命を守る！**

品川支部 防災シンポジウム

開催しました！



品川支部「防災実態調査」結果報告



全国で発行されている防災パンフレットなど



品川支部「防災現地踏査」報告



パネルディスカッションの様子

東日本大震災から10年。10年の歳月を経て、震災の記憶は徐々に風化する。

東北大学の首藤教授が記した論文には、10年が経過すると「**経験が楽観にとって変わられる**」と記されている。同論文には、15年で「**経験は災害への備えに反映されない**」、20年で「**技術伝承できるぎりぎりの時間間隔**」、そして30年で「**吊り上げで代表される世代交代**」というように、徐々に人類の記憶からかき消されていく。

このままでは大切な人や鉄道利用者の命を守れるのか？

自身の命を守る「**自助**」、守った自身の命で他の人を助ける「**共助**」、さらにそれを成し遂げるためには自治体や国による「**公助**」が必要だ。

私たちが震災の記憶や経験を語り継ぎ、

風化させることなく、次の世代へとバトンを受け継いでいかなければならない。

大切な人のために、鉄道利用者のために、そしてみんなのために。